

個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）の一覧

分野		砂防																											
都道府県名	人口 (人) R2年国勢 調査より	施設種類	施設数	住民1人 あたりの 施設数	施設の 利活用状況 防衛区域 人口(人)	施設の老朽化状況(施設数)										個別施設計画										備考			
						供用年数					健全性					策定状況			内容		維持管理・更新の基本方針								
						0~25	26~50	51~75	76~100	101~	不明	A	B	C	未点検	策定年度 (予定)	公表の有無	URL	計画 初年度	計画期間	更新	修繕	廃止	機能転換	未定		対策費用 (億円)	措置の進め方	
北海道	5,224,614	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,081	0.0006	126,790	1,038	1,682	349	0	0	12	1,599	1,182	300	0	策定済み	H30	○	-----	H30	55/60/90	0	1,474	0	0	0	0	802	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
青森県	1,237,984	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	1,896	0.0015	31,576	662	811	273	42	0	108	1,292	495	109	0	策定済み	H29	-	-	H29	10	0	516	0	0	0	27	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次修繕	
岩手県	1,210,534	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	1,272	0.0011	41,264	377	612	212	64	0	7	764	362	146	0	策定済み	H30	○	-----	R2	30	45	1,156	0	0	0	404	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次修繕	
宮城県	2,301,996	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,731	0.0012	47,640	279	1,099	726	50	1	576	1,123	1,456	152	0	策定済み	H28	-	-	H28	10	0	36	0	0	0	37	H28年度に策定された長寿命化計画より、施設損傷度等の複数条件を考慮し、対策優先度が高い砂防設備の改築・修繕を優先的に進め、地すべり防止施設及び急傾斜地崩壊防止施設については、現時点で施設の維持管理及び一部補修により対応していく。	
秋田県	959,502	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,779	0.0029	46,219	628	1,400	433	15	0	303	1,506	550	723	0	策定済み	H30	○	-----	H30	50	1,097	176	0	0	0	144	区域ごとに優先順位を設定し、順位の高い区域から予防保全計画を進める。	
山形県	1,068,027	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,191	0.0021	51,632	570	1,055	426	14	11	115	579	1,516	96	0	策定済み	H30	-	-	H30	10	0	1,655	0	0	0	23	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築	
福島県	1,833,152	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,421	0.0013	49,920	766	1,123	400	30	0	102	1,330	898	175	18	策定済み	H30	-	-	H30	14/50	0	773	0	0	0	155	健全度評価で要対策と評価された施設について、健全度の他、保全対象との位置関係を考慮して優先度を設定する。	
茨城県	2,867,009	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,183	0.0008	20,512	207	549	60	2	0	1,365	1,443	635	105	0	策定済み	H30	-	-	R1	10	41	23	0	0	0	16	健全度評価Cのうち重要度の高い箇所から順次改築	
栃木県	1,933,146	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	1,497	0.0008	35,595	380	468	166	47	0	436	777	507	162	51	策定済み	H28	-	-	H29	20	0	83	0	0	669	20	健全度評価Cのうち保全対象等の重要度の高い箇所から順次更新	
群馬県	1,939,110	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,330	0.0017	46,581	991	1,072	383	90	21	773	1,795	1,287	205	43	策定済み	H29	○	-----	R4	50	0	200	0	0	0	48	健全度評価Cのうち保全対象の重要性など優先順位の高い箇所から順次補修及び改築	
埼玉県	7,344,765	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,861	0.0004	24,060	67	351	284	35	55	2,069	2,264	294	303	0	策定済み	H30	-	-	R1	50	36	297	0	0	505	58	・修繕は、健全度C施設の修繕を実施し、健全度Aとなることを目標とし、全ての施設の健全度をB以上とする目標。 ・改築・更新は現在の技術基準に適合しない堰堤について最優先で対策することとした施設を実施。	
千葉県	6,284,480	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	8,802	0.0014	18,163	2,519	4,420	135	0	0	1,728	5,217	2,579	1,006	0	策定済み	H30/R1	○	-----	R4	10	79	3,503	0	0	0	29	健全度Cと判定された施設のうち、24時間滞在型要配慮者利用施設や防災拠点となる公共施設を優先的に対策	
東京都	14,047,594	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	677	0.0000	8,684	265	106	5	0	0	301	388	218	71	0	策定済み	H30	○	-----	H30/H31	50/100	0	676	0	0	0	360	健全度評価及び施設重要度の高い箇所から順次改築又は修繕	
神奈川県	9,237,337	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,714	0.0004	159,036	735	1,136	245	222	0	1,376	1,902	1,491	321	0	策定済み	H30	○	-----	R1	50	51	296	0	0	0	109	健全度評価Cの箇所から順次対応	
新潟県	2,201,272	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	6,151	0.0028	73,234	1,171	2,402	1,254	380	1	943	3,957	957	1,237	0	策定済み	H29	-	-	H29	10	9	905	0	0	0	56	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築	
富山県	1,034,814	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,703	0.0036	28,184	1,154	2,025	510	10	0	4	1,198	1,141	1,364	0	策定済み	H29	○	-----	H29	10	0	2,505	0	0	0	164	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築	
石川県	1,132,526	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,561	0.0023	58,105	754	1,058	563	94	0	92	1,164	920	477	0	策定済み	H30	-	-	R1	10	130	35	0	0	0	87	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次老朽化対策を実施	
福井県	766,863	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,563	0.0033	45,008	720	1,075	435	17	8	308	1,198	1,021	344	0	策定済み	H30	-	-	R1	10	0	38	0	0	1,327	26	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次老朽化対策を実施	
山梨県	809,974	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	8,524	0.0105	106,352	1,961	5,352	617	73	0	521	6,330	1,418	751	25	策定済み	H30	○	-----	H31/R2	10	40	135	0	0	0	68	健全度評価Dのうち緊急度、危険度、被害軽減の重要度の高い箇所から順次改築	
長野県	2,048,011	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	10,489	0.0051	135,857	1,858	3,244	2,428	241	39	2,679	6,234	3,070	1,185	0	策定済み	H27	○	-----	H27	20	1,185	3,070	0	0	0	405	健全度評価Cのうち保全対象等の重要度の高い箇所から順次更新	

個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）の一覧

分野		砂防		個別施設計画																				備考				
都道府県名	人口 (人) R2年国勢 調査より	施設種類	施設数	住民1人 あたりの 施設数	施設の 利活用状況 防御区域 人口(人)	施設の老朽化状況(施設数)										個別施設計画												
						供用年数					健全性					策定状況			内容			維持管理・更新の基本方針						
						0~25	26~50	51~75	76~100	101~	不明	A	B	C	未点検	策定年度 (予定)	公表の有無	URL	計画 初年度	計画期間	更新	修繕	廃止		機能転換	未定	対策費用 (億円)	措置の進め方
岐阜県	2,031,903	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	4,894	0.0024	59,333	773	2,028	742	60	3	1,288	2,404	1,905	585	0	策定済み	H25	○	————	H25	10	0	261	0	0	0	29	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
静岡県	3,633,202	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,255	0.0009	99,100	1,318	1,342	465	38	6	86	2,687	363	116	89	策定済み	H30	—	—	H30/R3/R4	10	0	3,089	0	0	124	46	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次実施
愛知県	7,542,415	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	1,902	0.0003	21,551	406	663	335	56	8	434	764	661	416	61	策定済み	H30	—	—	R1	7	0	1,883	0	0	0	63	健全度評価Cのうち、老朽化の度合い、保全対象や地元要望の有無などから優先度を設定し対策を実施する
三重県	1,770,254	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,914	0.0016	208,132	636	1,475	765	16	0	22	1,735	871	308	0	策定済み	R4	—	—	R5	50	60	505	0	0	0	55	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築・修繕
滋賀県	1,413,610	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,146	0.0015	45,924	338	960	503	67	37	243	1,024	802	307	0	策定済み	H30	—	—	R1	10	0	148	0	2	50	40	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次修繕 未定箇所については次期計画で考慮
京都府	2,578,087	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,041	0.0012	20,497	234	562	622	197	3	1,423	976	708	363	0	策定済み	H28	—	—	H30	10	0	363	0	0	0	17	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次老朽化対策を実施
大阪府	8,842,523	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	995	0.0001	69,032	197	313	226	21	0	238	666	284	44	1	策定済み	H29	○	————	H30	10	0	44	0	0	0	14	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次老朽化対策を実施
兵庫県	5,465,002	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	6,435	0.0012	161,843	1,570	1,349	969	239	1	2,307	2,161	3,336	904	34	策定済み	R5	○	————	R6	10	0	854	0	0	0	34	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次老朽化対策を実施
奈良県	1,324,473	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	1,508	0.0011	34,982	86	70	51	3	0	5,731	1,459	1,998	2,484	0	策定済み	H30	—	—	H30	20	0	64	0	0	1,220	61	健全度評価Cのうちより損傷が著しい施設から順次改築
和歌山県	922,584	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	6,571	0.0071	32,878	1,266	2,728	791	131	20	1,635	3,383	2,052	1,083	21	策定済み	H27 R5更新予定	—	—	H28 R6	10	119	286	0	0	0	175	健全度評価Cのうち堤防の機能が大きく損なわれている、もしくは本堤防の部位に変状レベルが認められる箇所から順次更新・修繕・改築
鳥取県	553,407	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	6,672	0.0121	48,166	579	1,578	340	40	0	4,135	3,055	2,139	1,478	0	策定済み	H30	—	—	H30	10	0	6,672	0	0	0	15	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
島根県	671,126	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	6,227	0.0093	79,907	1,924	3,146	520	3	0	634	4,013	1,770	431	13	策定済み	H30	○	————	H30	10	0	121	0	0	0	15	健全度評価C（島根県健全度Ⅲ、Ⅳ）のうち保全対象の重要度の高いもの及び緊急性の高い箇所から順次修繕
岡山県	1,888,432	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,017	0.0016	51,035	212	525	654	221	3	1,402	1,142	1,326	549	0	策定済み	H29	○	————	H30	10	0	59	0	0	0	20	健全度評価C2のうち保全対象の重要度の高い箇所から順次修繕
広島県	2,799,702	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	10,544	0.0038	242,080	516	1,225	460	7	7	8,329	2,149	7,938	442	15	策定済み	R2	○	————	R3	180	0	1,729	0	0	7,407	538	健全性Cのうち優先度の高い箇所から修繕を実施（事後保全型）
山口県	1,404,729	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	5,238	0.0037	112,186	1,086	2,658	986	33	0	475	3,052	1,795	391	0	策定済み	H28	○	————	H29	10	0	450	0	0	0	50	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
徳島県	719,559	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,086	0.0043	64,000	416	1,006	458	29	0	1,177	2,612	350	124	0	策定済み	H28/H30	—	—	H28	10	53	421	0	0	0	17	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
香川県	950,244	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	1,166	0.0012	48,024	290	507	266	100	3	0	671	418	77	0	策定済み	H29	○	————	H30	10	0	495	0	0	0	20	健全度及び保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
愛媛県	1,334,841	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	4,793	0.0036	95,061	1,627	2,335	736	77	4	14	3,988	596	209	0	策定済み	H29/H30	—	—	R1	7	0	209	0	0	0	28	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次老朽化対策を実施
高知県	691,527	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	5,136	0.0074	184,200	730	2,300	672	89	0	1,345	3,866	814	456	0	策定済み	H30	—	—	H31	20/40/70	14	396	0	0	398	27	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から改築又は修繕を行っていく
福岡県	5,135,214	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	7,770	0.0015	45,272	1,163	3,503	2,501	188	0	415	6,229	842	699	0	策定済み	H30	○	————	R2	7	108	35	0	0	0	82	健全度評価Cのうち、施設の健全度、重要度、流域や荒廃状況を評価指標として対策を行う
佐賀県	795,157	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	1,141	0.0014	49,363	163	488	231	12	0	247	228	522	391	0	策定済み	H29	—	—	H29	10	0	358	0	0	765	30	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
長崎県	1,312,317	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	1,882	0.0014	36,000	447	1,149	275	1	0	10	244	859	779	0	策定済み	H30	—	—	H30	10	0	137	0	0	0	40	健全度評価Cのうち施設の重要性等を踏まえ順次老朽化対策を実施

5年目途に計画の見直し

個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）の一覧

分野		砂防																										
都道府県名	人口 (人) R2年国勢 調査より	施設種類	施設数	住民1人 あたりの 施設数	施設の 利用状況 防衛区域 人口(人)	施設の老朽化状況(施設数)										個別施設計画										備考		
						供用年数					健全性					策定状況			内容		維持管理・更新の基本方針							
						0~25	26~50	51~75	76~100	101~	不明	A	B	C	未点検	策定年度 (予定)	公表の有無	URL	計画 初年度	計画期間	更新	修繕	廃止	機能転換	未定		対策費用 (億円)	措置の進め方
熊本県	1,738,301	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	9,493	0.0055	95,448	1,067	2,399	449	10	0	5,568	6,174	2,697	624	0	策定済み	H27	-	-	R2	20	624	2,697	0	0	0	73	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
大分県	1,123,852	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,739	0.0033	62,917	675	1,133	249	7	0	1,675	1,483	523	626	1,107	策定済み	R5	R6.3月予定	-	R6	30	626	523	0	0	1,107	415	健全度評価Cのうち施設の機能の重要度及び保全対象の重要度の高い箇所から順次老朽化対策を実施
宮崎県	1,069,576	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	3,383	0.0032	47,972	750	1,750	591	42	0	250	1,762	1,158	413	50	策定済み	H28	-	-	R3/R4	10/30/50	0	1,571	0	0	0	158	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
鹿児島県	1,588,256	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	2,372	0.0015	156,855	868	1,112	238	8	0	146	1,259	568	403	142	策定済み	H30	-	-	H30	10	0	403	0	0	0	80	健全度評価Cのうち保全対象の重要度の高い箇所から順次改築
沖縄県	1,433,566	砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設	567	0.0004	26,453	157	400	0	0	0	10	306	194	67	0	策定済み	H28	-	-	H28	10	30	327	0	3	69	39	健全度評価Cのうち、斜面の安定状況、保全対象戸数、保全対象施設の重要度等の総合評価を行い、優先度の高い箇所から順次改築